

インタビュー for 市民の皆さん

MJでは鑑賞以外に、市民が参加する公演、講座、ワークショップ(WS)等が多くあります。ここでは、それらWSなどに参加された方にお話をうかがいました。

質問 参加された感想をお聞かせください。

MJうた俱楽部 kids

カラダ全体を使って音楽を楽しんでる人、豊かな感性を育む子どもも向けのリズムWS。平成21年度の開始以来チコミで広がり、今では100名を超す子どもたちが参加する人気WSとなりました。

体を動かしながら歌うところに魅力を感じ、母が申し込みました。初めて参加したときは緊張していたけれど、あまりお姉さん達が皆でトントンしたりして楽しめていたので、どんどん楽しめました。まだまだ歌いたいと思いつづけて、小の今、弟と共に都城少年合唱団に入団し、一緒に楽しめています。

又木 花恋さん・希望くん

市民参加型舞台制作事業 「ドラマをつくる会」スマイルみやこんじょ

脚本づくりから上演まで市民で作る演劇。平成23年から、7回上演しています。参加者の中心には既存の劇団に入団した方、高校演劇を盛り上げるべく奮闘する方など、ホールを超えて活動される方など、多くいらっしゃいます。

おかげさまでまた年齢の方々の中でも堅張っていましたが、稽古の回数がが増えたことで交流も深まり、とても楽しい稽古でした。また、MJスタッフさんたちの優しさや情熱、ぶりがよくかっこよかったです。自分の中で何苦かいわけだった時もありましたが、頑張ってくれる温かい参加者の皆さんのおかげで、最高の体験が出来ました。

前田 優香梨さん(高校演劇)

障害のある人とない人と共に踊ろう!

二分脊椎症・先天性奇形・側湾症を持って生まれた義足のダンサー、森田かずよさんを講師に、身体から生まれるダンスを見つけるWS。障害のある人とない人が共に踊り、お互いを知る機会にもなりました。

不安とドキドキと、ワクワクしながら参加することになりました。自己紹介の後は、手作り相手にタッチしたり、少しずつみんなお友達になりました。彼の時は軽失と指失をしていて、私の重きに合わせて踊りが出来ました。相手に合わせたり、自分のペースで踊ったいいみんなと一緒に踊ったのがとても楽しかったです。

永代 瑞貴さん・ひとみさん

「世界の人とコンニチハ!」 コミュニケーションのダンスワークショップ(仮)

型が無く自由で失敗という概念がない、ふれあうことから始まる即興のダンス「コンタクトインプロビゼーション」のWS。ダンスで世界の人と気軽に「コンニチハ!」が出来るように企画しました。

ダンスという言葉を聞いてだけで「ワクワクして申し込みました(笑)」このダンスは、相手がどう軽くか全く分からなくて、自分の仕事の範囲が重くか自分がどちら分からなくて(笑)。今、この瞬間に自然に生まれるダンスで、しかも同じ動きは二度しない。一期一会的な感じが、とても素敵で面白いです。

大田 夕美子さん(地元ダンススタジオ)

はじまりのハーモニー ～合唱団あさぎりと盆地のながまたち～

ホール附属合唱団「あさぎり」の発足5周年記念として、盆地の音楽を愛する仲間たちが公演を行いました。小松原中や妻ヶ丘中、南九gleeとの共演は新鮮で、こ来場のみなさまに元気になっていました。

地域とのつながりを持ち、今後活動していくのを見つかったらと思います。あさぎりの方々に愛してもらっているからこそ、とても楽しめたと思っています。あさぎりがこれまで、今まで一緒に舞台に立たせていただきました。ぜひ機会があれば、今後も一緒に活動したいです。ありがとうございました。

上米良 菲香さん(南九glee)

菅原直樹による「演劇で介護現場を楽しく豊かにする」 体験講座&講演会

「ボケを正すのではなく、受け入れる」など、演劇の手法を介護の現場に用いることにより、介護する側もされる側もいまとこを楽しむことを伝えるWS。講師は、俳優であり介護福祉士でもある菅原直樹さん。

介護施設で「耶といひのケア」を仕事をしています。ややかな菅原さんの笑顔と優しい語りが、自然に「役者」スピーチを押してくれました。介護現場はみんなで作る演劇で繋りなげられていく舞台です。今ここにあることを感謝し、「介護」や「老い」をテーマに芝居を創りました。

内田 里美さん

MJdays go on 後篇

[エムジェイデイズ ゴーイン] go on:続いている、進んでいく



服部克久 終身名誉館長 インタビュー



自分たちの音楽や演劇を育て
都城ならではのものができることを期待しています

都城市総合文化ホール(以下MJ)の館長を打診されたときの心境や経緯など、印象に残っていることはありますでしょうか?

お話をいただいたのは、岩切章太郎賞の選考委員をしていましたときです。当時の岩切市長から「都城から文化を発信したい」というお話を受け、「お手伝いします」とお答えしました。劇場は楽器の一種だと思います。劇場からいい音が出ないと、何を演奏してもいい音が響かないのです。私からいいホールを持つことが文化の発信に必要ということ、併設してレストランや練習棟などを造り、催事だけでなく地元の人たちを巻き込んで都城の文化を発信することなどを提案させていただきました。その話に賛同して、引き受けたことになったのです。建設現場にも行きましたよ。いい音を響かせることについてはアイデアを出しました。今でもMJを造るときに一緒に加わったという思いがあります。

開館時(平成18年10月22日グランドオープン)、MJが地域にとってどんな施設になるべきかなど、期待されていたことを教えてください。

都市の文化の発信拠点としてはもちろん、日本中のアーティストが口コミで「あそこ、いいよ」と言ってくれるようにしたいと思いました。私も宣伝していますよ。行った人からは「いい音だった」と評判がいいです。やっぱり全国的に見てもいいホールだという評価が出てこないですね。いろんな人が「今、MJにいますよ。これから本番です」なんて、電話をかけてきます。

MJでは鑑賞型の事業だけでなく、体験講座なども積極的に行ってきました。

MJ開館10周年記念フェスタにも合唱、演奏、ダンス等で多くの市民が参加します。参加や観覧など文化活動を楽しむ市民に向けてメッセージをお願いします。

ホールがあって、そこに人が集うということを狙っていたので、地域の大きな財産になっていると感じます。一つのホールがあると、公演を見た後に食事して、文化を楽しむエリアがつくられています。そのような文化が醸成されるといいですね。ベースとなる施設があって、そこで何をやっていくかは、市民が自分で考えていかないといけません。それは意識を持たないと育てていかないと思います。外部からの刺激を待つではなく、自分たちの音楽や演劇を育していく努力をしていくんですね。この素晴らしいホールを利用して、都城ならではのものがつくれていくことを期待しています。

都城市総合文化ホール MJ

<http://mj-hall.jp>

都城にイロドリを。

都城市PR口利用許諾第31号

都城市総合文化ホール広報誌

発行/都城市振興課団・MAST共同事業体(都城市総合文化ホール指定管理者)

編集/川越祐子 デザイン/江藤万美(無限グラフィックス)

発行日 2016年9月15日(下期号)

MJの開館10周年を祝う 「MJ開館10周年記念フェスタ」

みにきゃん

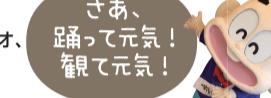
10/22(土) 踊る!都城!! 「ダンス mini-can」

開演 18:00 入場無料

バレエ、フラダンス、ストリートダンス、コンテンポラリーダンス、民俗舞踊、親子ダンスなど、ショーケースのように、たくさんの種類の、短いダンス(身体表現)作品をご覧いただくことができます。

お客様と一緒に身体を動かす機会があるかも?!

[出演者]
公募で集まった市民の皆さん、コスミックバレエスタジオ、川口三栄子ダンシングスタジオ、ほか 地元ダンススタジオ、高校生を予定



参加者募集

中村蓉さん振付のコンテンポラリーダンス、フラダンス、ぽんちんと踊る親子ダンス、Teamなんまつーぽすさんにによるダンスワークショップは、参加者を公募します。
詳細はHP等でご確認ください。

[振付家]
Teamなんまつーぽす
中村蓉

13:00~ 体験講座(ダンス、音楽、美術など)
施設見学ツアー

10/23(日) 記念コンサート 『これまで、そして、これからも』

開演 15:00 入場料 自由席 500円
(一部MJチケットクラブ会員限定指定席あり)

第1部は都城市総合文化ホールが実施している事業をアーティストやWS参加者が実演します。第2部は服部克久さんの楽曲などを都城芸術文化協会特別編成の楽団/合唱団が演奏。都城にゆかりのあるアーティストも華を添えます。

[出演者]
服部克久(都城市総合文化ホール終身名誉館長)
坂元昭一(ギタリスト、みやこんじょ大使)
山内達哉(ヴァイオリニスト、みやこんじょ大使)
JARNΩ(アカペラバンド)
上田謙治(ドラマー、都城市在住)
Teamなんまつーぽす(ダンス・ユニット)
ホール附属合唱団あさぎり
MJうた俱楽部kids
「まちおん」参加アーティスト
都城芸術文化協会特別編成楽団/合唱団 ほか



MJのこれまでと
これからを感じていただける
コンサート♪

13:00~ 体験講座(ダンス、音楽、美術など)
施設見学ツアー

アートモールでストリートミュージシャンによる演奏

歌が好きな方ならどなたでも参加できます!
みんなの歌声でMJの10周年を盛り上げましょう♪

[参加費] 無料 練習日程 公演までに3回程度(予定)
[合唱予選曲] 「明日があるさ」、「Friends Love Believing」、「思い出のスカイライン」

*体験講座の一部と、施設見学ツアーは10月30日(日)にも実施します。

詳細はHPやFacebook等で随時更新いたします。

HP <http://mj-hall.jp>

Facebook <http://www.facebook.com/miyakonojo.mjhall>

第4駐車場増設!

第4駐車場(88台)が10月から利用開始となります。
ただし、第1駐車場が満車となった場合に開放します。



写真は建設中の様子
(千間通り沿い、旧JT事務所跡地)



都城市総合文化ホール MJ

〒885-0024 宮崎県都城市北原町1106-100

TEL 0986-23-7140 FAX 0986-23-7143

E-mail mjhall@mj-hall.jp

チケット予約専用 TEL 0986-23-7190 インターネット受付24時間

開館時間 9:00~22:00 *窓口・電話・FAX 9:00~19:00

休館日 毎週水曜(水曜が祝日の場合は翌日休館)、年末年始

公演の鑑賞、チケットの購入に関わらず、ご来館の際は駐車券を必ずホールまでお持ちください。

宮崎銀行、神柱公園内、コンビニなど近隣店舗などの駐車券はしないでください。

法人会員(入会料) [メセナ会員] 住友ゴム工業株式会社 宮崎工場 霧島酒造株式会社

[正会員] 株式会社サニージーリング 株式会社文昌堂 株式会社都城印刷 新洋海運株式会社 ホテルウイングインターナショナル都城 南日本高級協同株式会社 都城グリーンホテル 株式会社トーア

都城ビル販売株式会社 つけめん九州株式会社 株式会社ソフマップ 株式会社システムナイフ 特定非営利活動法人 宮崎文化施設支援機構 都城ビルサービス株式会社

ピーティーヴィーカーネルテレル株式会社 都城商工会議所 一般社団法人 都城觀光協会 吉原建設株式会社 学校法人南九州市立大学 南九州短期大学

[法人準会員] カヤバシステムマシナリー株式会社 株式会社ワールドトラベル 医療法人 明和会 宮田眼科病院 久保産業株式会社 学校法人 都城コア学園

[節電対応について] 都城市総合文化ホールでは、節電に配慮し、一部空調温度設定の一一定化や照明の消灯を実施しています。みなさまのご理解とご協力をお願いいたします。

チケット先行予約や広報誌への社名掲載などの特典があります。随時募集中!